

第9章 新エネルギーの導入効果

- ・町内で新エネルギープロジェクトを推進し、全てを達成した場合に得られる最大限の新エネルギー導入効果と二酸化炭素排出量削減効果を示します。なお、新エネルギー導入効果と二酸化炭素排出量削減効果の算出は資料編 第6章で詳しく述べます。

1 新エネルギー導入効果

- ・新エネルギープロジェクトを全てを達成したときの隠岐の島町の新エネルギーの導入効果は、年間約 176,000 ～ 268,000 GJ となり、原油換算⁴¹すると年間約 4,600 ～ 7,000 kL（ドラム缶換算 約 23,000～35,000 缶）です。これは、隠岐の島町における年間消費エネルギーの 14.3 ～ 21.8 %に当たります。

■ 新エネルギー導入量

	新エネルギー導入量				
	(GJ/年)	原油換算値(kL/年)	ドラム缶換算(缶)	(%)	累計(%)
バイオマス (木質、畜産、食品残渣、生ゴミ)	20,425 ～ 86,326	533 ～ 2,253	2,665 ～ 11,265	1.7 ～ 7.0	1.7 ～ 7.0
太陽発電	56,804	1,483	7,415	4.6	6.3 ～ 11.6
ハイブリッド車	56,546	1,476	7,380	4.6	10.9 ～ 16.2
廃棄物エネルギー	8,314 ～ 33,259	217 ～ 868	1,085 ～ 4,340	0.6 ～ 2.7	11.5 ～ 18.9
太陽熱利用	25,078	655	3,275	2.0	13.5 ～ 20.9
風力発電	9,324	243	1,215	0.8	14.3 ～ 21.7
廃食油・菜の花油	116 ～ 929	3 ～ 24	15 ～ 120	0.009 ～ 0.08	14.3 ～ 21.8
合計	176,607 ～ 268,266	4,609 ～ 7,002	23,047 ～ 35,010		14.3 ～ 21.8
隠岐の島町の消費エネルギー量	1,237,620	32,302	161,509		100

* ドラム缶＝原油 200 L

2 二酸化炭素排出量削減効果

- ・新エネルギープロジェクトの全てを達成したときの隠岐の島町の二酸化炭素排出量削減効果は、年間約 15,000 t-CO₂ ～ 21,000 t-CO₂ となります。これは、隠岐の島町における年間二酸化炭素排出量の 16.2 ～ 21.8 %に当たります。

■ 二酸化炭素排出量削減効果

	CO ₂ 削減効果		
	(t-CO ₂)	(%)	累計(%)
バイオマス(木質、畜産、食品残渣、生ゴミ)	2,146 ～ 5,982	2.3 ～ 6.3	2.3 ～ 6.3
太陽発電	5,964	6.3	8.6 ～ 12.6
ハイブリッド車	3,879	4.1	12.7 ～ 16.7
廃棄物エネルギー	874 ～ 2,305	0.9 ～ 2.4	13.6 ～ 19.1
太陽熱利用	1,500	1.6	15.2 ～ 20.7
風力発電	979	1.0	16.2 ～ 21.7
廃食油・菜の花油	8 ～ 64	0.01 ～ 0.07	16.2 ～ 21.8
合計	15,350 ～ 20,673		16.2 ～ 21.8
隠岐の島町のCO ₂ 排出量	94,704		100

⁴¹ 原油換算 エネルギーの量を原油の量 (L) で換算して表すことです。

第10章 新エネルギー導入の推進体制

- ・新エネルギーの導入を実現し、活用するためには、町民・産業・行政が協力しながら、それぞれの役割を果たす事が重要になってきます。

1 産業（企業・事業団体）

- ・産業活動における新エネルギーの導入を推進し、行政の新エネルギー関連施策や地域活動に対する積極的な協力、新エネルギーを活用した産業による雇用の提供等ができる体制を推進します。

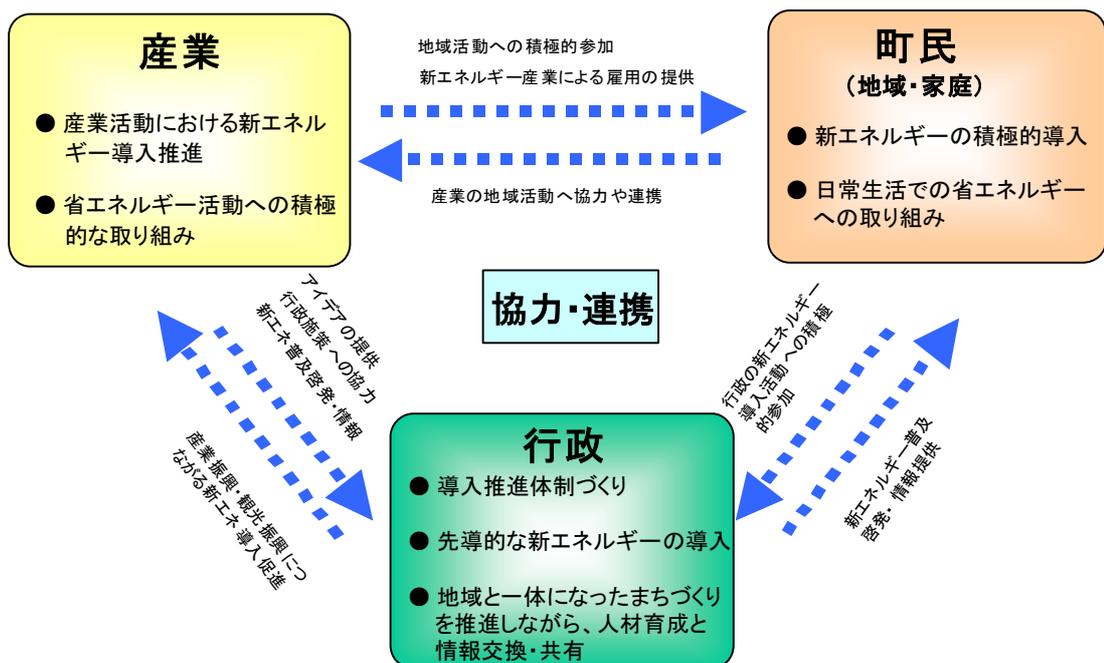
2 町民（自治体・NPO団体・民間団体等）

- ・産業や行政の取組みへの協力・連携と共に、日常生活での省エネルギー⁴²への取組みや新エネルギーに関する活動への積極的な参加を推進します。

3 行政（隠岐の島町）

- ・地域と一体となったまちづくりを心がけ、新エネルギーの導入推進体制をつくと共に、先導的に新エネルギーの導入を図ります。また、新エネルギー学習などにより、新エネルギー関連の情報交換・共有等、新エネルギーの普及・啓発を進めます。

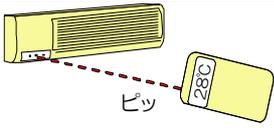
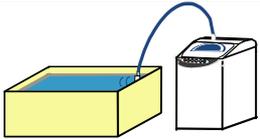
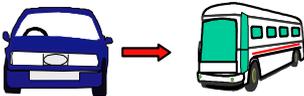
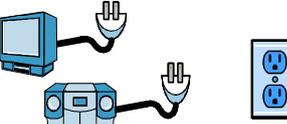
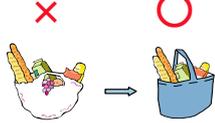
■ 新エネルギー導入における推進体制概念図



⁴² 省エネルギー 石油などのエネルギー資源の枯渇を防ぐため、電力・石油・ガスなどの消費の節約を図ることです。

参考：私たちができる省エネルギー対策

地球温暖化⁴³やエネルギー枯渇⁴⁴等の地球環境問題に対する取り組みは、新エネルギーの利用のみでなく、省エネルギーの推進も重要です。省エネルギーの推進は、私たちが地球温暖化や資源・エネルギー問題を認識し、町民一人一人の協力による取り組みが必要不可欠です。町民一人一人の行動の一つ一つは小さなものであっても、その積重ねは全体として、非常に大きな効果が期待できるものです。私たちができる主な省エネルギー対策を以下にまとめます。

<p>1.冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する</p>  <p>*年間で、約31kgのCO₂削減、約2,000円の節約</p>	<p>6.風呂の残り湯を洗濯に使いまわす</p>  <p>*年間で、約17kgのCO₂削減、約5,000円の節約</p>
<p>2.週2日往復8 kmの車の運転をやめる</p>  <p>*年間で、約185kgのCO₂削減、約8,000円の節約</p>	<p>7.ジャーの保温をやめる</p>  <p>*年間で、約31kgのCO₂削減、約2,000円の節約</p>
<p>3.1日5分間のアイドリングストップを行う</p>  <p>*年間で、約39kgのCO₂削減、約2,000円の節約</p>	<p>8.家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を2割減らす</p>  <p>*年間で、約240kgのCO₂削減、約11,000円の節約</p>
<p>4.待機電力を90%削減する</p>  <p>*年間で、約87kgのCO₂削減、約6,000円の節約</p>	<p>9.買い物袋を待ち歩き、省包装の野菜を選ぶ</p>  <p>*年間で、約58kgのCO₂削減</p>
<p>5.シャワーを1日1分家族全員が減らす</p>  <p>*年間で、約65kgのCO₂削減、約4,000円の節約</p>	<p>10.テレビ番組を選び1日1時間テレビの利用を減らす</p>  <p>*年間で、約13kgのCO₂削減、約1,000円の節約</p>

出典：「身近な地球温暖化対策」(環境省)

⁴³ 地球温暖化

人間の大量エネルギー消費活動と森林破壊によって二酸化炭素などの濃度が増加し、温室効果ガスによって地球の平均気温が上昇する現象のことを指します。

⁴⁴ エネルギー資源枯渇

エネルギーの大量消費により、化石燃料を中心としたエネルギー資源の枯渇による地球環境問題です。